

学校教育目標	○ 自ら考え、判断し、行動できるようにします。(知・体) ○ 互いを認め合い、自分を豊かに表現できるようにします。(徳・開) ○ 地域や身近な人々とのかかわりを通して、共に生きていく力を育てます。(公)				
	創立 57 周年	学校長	副校長	2 学期制	一般学級: 個別支援学級:
概要	児童生徒数: 人	主な関係校: 汲沢中学校			

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	汲沢中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
〈コミュニケーション力〉 〈問題発見・解決能力〉 〈自分の考えをもち、他との違いを認め協働する力〉	汲沢中学校 汲沢小学校 葛野小学校	自ら学び、社会とつながり、互いに高めあう子 ・小中相互の授業参観・授業研修への参加を通して、それぞれの段階に応じて求められる「自ら学ぶ姿」について共通理解する。 ・小中合同研修会(教科別)を通して、「社会とのつながり」を深め、「互いに高めあう」子を育てるための具体的な機会や指導法について検討する。

中期取組目標	○ともに生き、ともに学び、自ら生活や学びを切り拓く子どもを育てます。 ・将来にわたって生きるために必要な、基礎的・基本的な知識を身に付けるような学習を展開し、学力を向上させます。 ・学習の楽しさを実感し、分かる喜びを感じられるような授業づくりを推進し、子どもの表現を大切にします。 ・自らを律し、人と協調し、人を思いやる心や感動する心を育むような体験を展開します。 ・心と体の調和のある成長を目指す活動を展開し、健康な心身をつくるための生活習慣が身に付くようにします。. ・まちの「人」とのつながりを意識し、豊かな体験を通して、まちを愛し、大切にする心を育てます。

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	①「自ら学び、共に学び合う子の育成」を重点研究のテーマとし、主体的に学ぶ姿と、対話的な学びを実現するための支援の方法について、研究を深め、児童が主体的に学習に取り組めるようにする。②一斉指導の中での個別の支援や、コース別の学習を取り入れ、個々の力を伸ばす。
担当 研究研修部	
豊かな心	①児童の実態をもとに、教科書を使って計画的に授業を行い、全学級の授業公開を年1回以上実施する。②Y-Pアセスメントを活用し、しっかりと児童理解を行い、日常の支援・指導に生かしていく。
担当 道徳部	
健やかな体	①各種運動の楽しさを味わう中で自己の体力への関心をもち、自ら積極的に運動に関わり、体力を高めていくようする。②健康・安全についての実践的な理解を通して、自らの課題を把握、改善して健康の保持増進を図る資質や能力を養う。
担当 体育部・保健部	
特別支援教育	①特別支援教育コーディネーターを中心とした、児童の実態把握と研修を行い、支援を必要としている児童一人ひとりへの適切な支援や授業改善を行う。②個人ファイル作成し、情報の整理・共有を進める。③保護者や関係機関との連携をさらに進め、継続的な支援ができるようする。
担当 児童指導部	
児童生徒指導	①問題行動の未然防止に重点を置き、スタンダードに基づく一貫性のある指導を行うことで、どの子も安心して力を發揮することができる集団を育てる。②Y-Pアセスメントを活用し、児童や学級の変容を捉える。③児童やクラスの実態に応じて、適切な「横浜プログラム」の活用を進める。
担当 児童指導部	
安全管理	①火災発生時や地震発生時に適切で迅速な対応ができるよう、年間を通して計画的に避難訓練を実施し、対応の仕方を身に付けさせる。②危機管理(防犯・防災)マニュアルに基づく適切な対応ができるよう、マニュアルの見直しや研修を重ねる
担当 総務部	
教育環境整備	①保護者を活用した図書室の環境整備と読み聞かせの継続により、児童が本に親しめるようにする。②空き教室を活用し、積極的に算数の習熟度別少人数指導を進める。③新しい教育課程に合わせた備品の整備・活用や更新を進める。
担当 総務部	
地域連携	①地域の教育力をいかした、行事や学習を展開するとともに、地域の方との交流や活動を通して豊かな人間性を養う。②児童のよりよい成長を促す地域の方との交流を進める。③地域防災訓練等に、児童と職員が積極的に参加できるようにする。
担当 教務部	
いじめへの対応	①いじめ未然防止のためのプログラムを、教科の指導計画に確実に位置づけて実施する。②アンケートや教育相談を確実に行い、いじめの早期発見に努める。③いじめ防止対策委員会による情報共有と、組織的な取組を進める。
担当 いじめ防止対策委員会	
人材育成・組織運営(働き方改革)	①5年次以下の教職員を中心にメンターチームを組織し、継続的な研修を行う。②人材育成や学校運営に積極的に関与するミドルリーダーを育成していく③児童理解や個別指導の校内研修を計画的に進め、組織的な指導体制の強化を図る。④組織改編を生かし、全職員の力を生かした効率的な運営を推進していく。
担当 教務部・研修部	